

1 家庭学習って、なあに？

- 『宿題』や『自主学習』など、家庭でおこなう勉強のことで。

自主学習とは、『今日、学校で習ったこと【復習】』や『明日、学校で習うこと【予習】』、また、『興味のあること』や『苦手なこと』を、自分で考えておこなう勉強のことをいいます。

たとえば・・・【興味のあること・苦手なこと】

- ① ○○算の解き方
- ② 漢字学習
- ③ ことわざ調べ
- ④ ○○虫の上手な飼い方
- ⑤ 北九州市の○○について
- ⑥ 歴史人物○○調べ

など

2 家庭学習をすると、何かよいことがあるの？

- 学校で勉強したことが、もっと分かるようになります。
- 勉強が分かってくると、勉強が楽しくなります。
- がんばっているという自信がついてきます。



3 どれくらいの時間、家庭学習をすればいいの？

- 家庭学習の時間のめやすは、学年×10分+10分くらいです。
- ※ 6年生の場合は、6年生×10分+10分 = 70分くらいです。

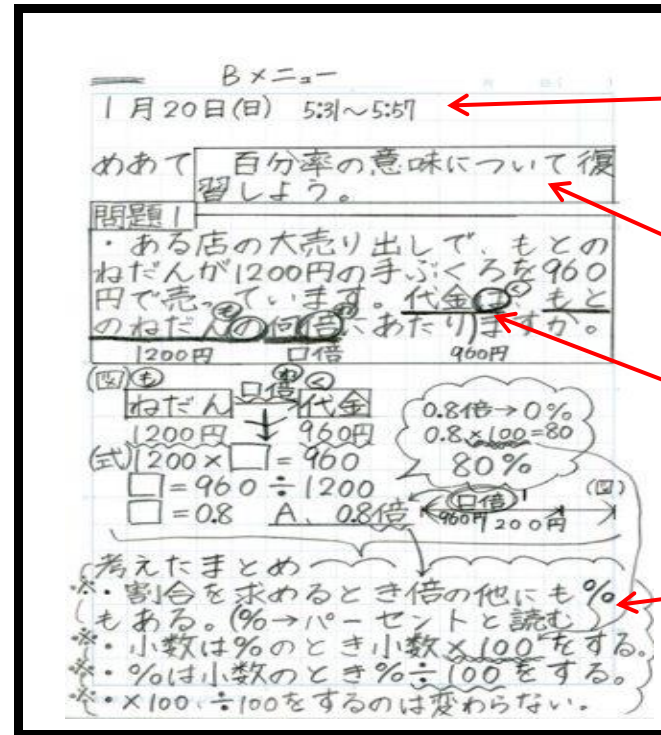
4 何に気を付けて、家庭学習をすればいいの？

- 『ルール』を決めよう。
 - ・ テレビは消す。
 - ・ ゲームは、終わるまでがまんする。
 - ・ 宿題を先にする。 など
- 『始める時間』『場所』を決めよう。
 - ・ いつも同じ時間、同じ場所がよいです。
- 何をするのか決めてから、家庭学習を始めよう。



5 自主学習ノートは、どのように作ればいいのか？

- 学習した日にち・曜日・時間を書く。
- 調べたことや調べるときに使った本の名前を書く。
- 言葉だけでなく、図や絵、矢印などを使って書く。
- 新しい発見（気付いたことや感じたこと、思ったこと）を書く。
- その日の学習をふりかえって、「○○のところは、よくわかった。」や「○○のところは、明日質問する。」、その他「今日は、○○と○○をがんばった。」など、1行で書く。
- ※ 自分のためになる**自主学習ノート**にしましょう。
- ※ 楽しく**自主学習ノート**に取り組みましょう。
- ※ 『家庭学習チャレンジハンドブック』に国・算・社・理の学習の仕方のポイントが示されています。参考にしましょう。



- 学習した日にち・曜日・時間を書く。
- めあてを書く。
- 言葉だけでなく、大事なところに線を引いてまとめる。
- 新しい発見（気付いたこと）や感じたことを書く。

6 おわりに

学習を進めるときに、分からないことや困ったことがあれば、おうちの方や先生に相談しましょう。みなさんの家庭に合った家庭学習の仕方をアドバイスしてくれると思います。

苦手なことを少なくしたり、好きな学習をもっとくわしく調べたりして、「**今より、よくなった自分**」をたくさん見つけてほしいと願っています。